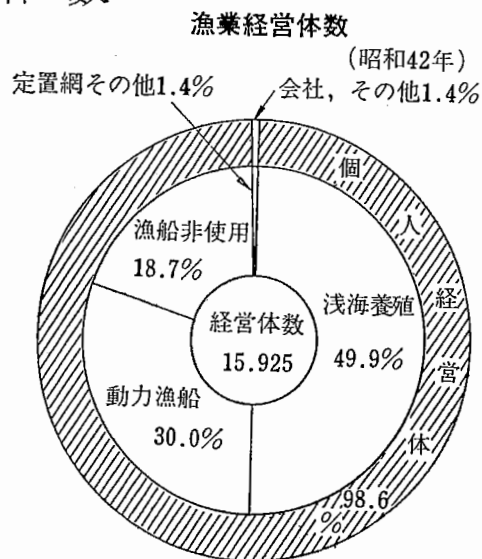


### 35. 漁業経営体数

昭和42年の漁業動態調査による漁業経営体数は15,925で前年に比べ714 (4.3%) 減少した。これは内湾養殖地帯の工業化, 都市化に伴う漁場縮小によるもので年々減少傾向にある。組織別にみると個人経営が98.6%と大部分を占めている。漁船漁業別経営体数では浅海養殖が49.9%, 動力漁船漁業30.0%, 漁船非使用18.7%の順になっている。

本県特産の、のり養殖は臨海工業地帯の造成埋立による漁場喪失のため年々減少している。



年	経営体総数	組織別経営体数						
		個人	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	官公庁学校試験場	
昭和 29 年	15 356	14 872	51		428		5	
33	16 310	15 972	122	18	9	186	3	
35	16 589	16 242	121	21	12	190	3	
39	18 241	18 063	100	22	6	47	3	
40	17 515	17 352	88	20	5	47	3	
41	16 639	16 479	81	21	5	50	3	
42	15 925	15 696	123	21	6	75	4	

年	漁船漁業経営体数					漁業種類別経営体数			
	漁船漁業		定置網 地びき 網	浅海 養殖	漁船 非使用	捕鯨業	底び き網	まき網	敷網
	無動力	動力							
昭和 29 年	3 262	3 020	204	8 870	-	...	...	...	
33	2 789	3 699	144	9 678	-	2	587	131	
35	2 393	3 390	94	10 712	-	2	465	132	
39	794	4 369	51	8 815	4 212	2	305	84	
40	487	4 624	43	8 670	3 691	2	315	87	
41	234	4 693	46	8 446	3 220	2	298	102	
42	188	4 785	40	7 940	2 972	2	288	102	

年	漁業種類別経営体数									
	刺網	釣, 延縄	大型 定置網	小型 定置網	地 び き 網	採貝	採草	その他 の漁業	浅海養殖	内水面 漁業
昭和 29 年	...	...		38	...			...	8 870	...
33	950	2 394		40	133		2 257		9 678	...
35	1 045	2 111		26	68		1 606	286	10 712	...
39	1 199	2 173		25	31		5 291	235	8 815	41
40	1 064	2 237		26	24		4 857	138	8 676	43
41	940	2 253		30	16		4 334	134	8 446	36
42	949	2 249		27	20		4 156	133	7 940	34

注) 昭和29年「漁業センサス」33年「沿岸漁業センサス」35~42年「漁業動態調査」による。統計課, 農林省千葉統計調査事務所調